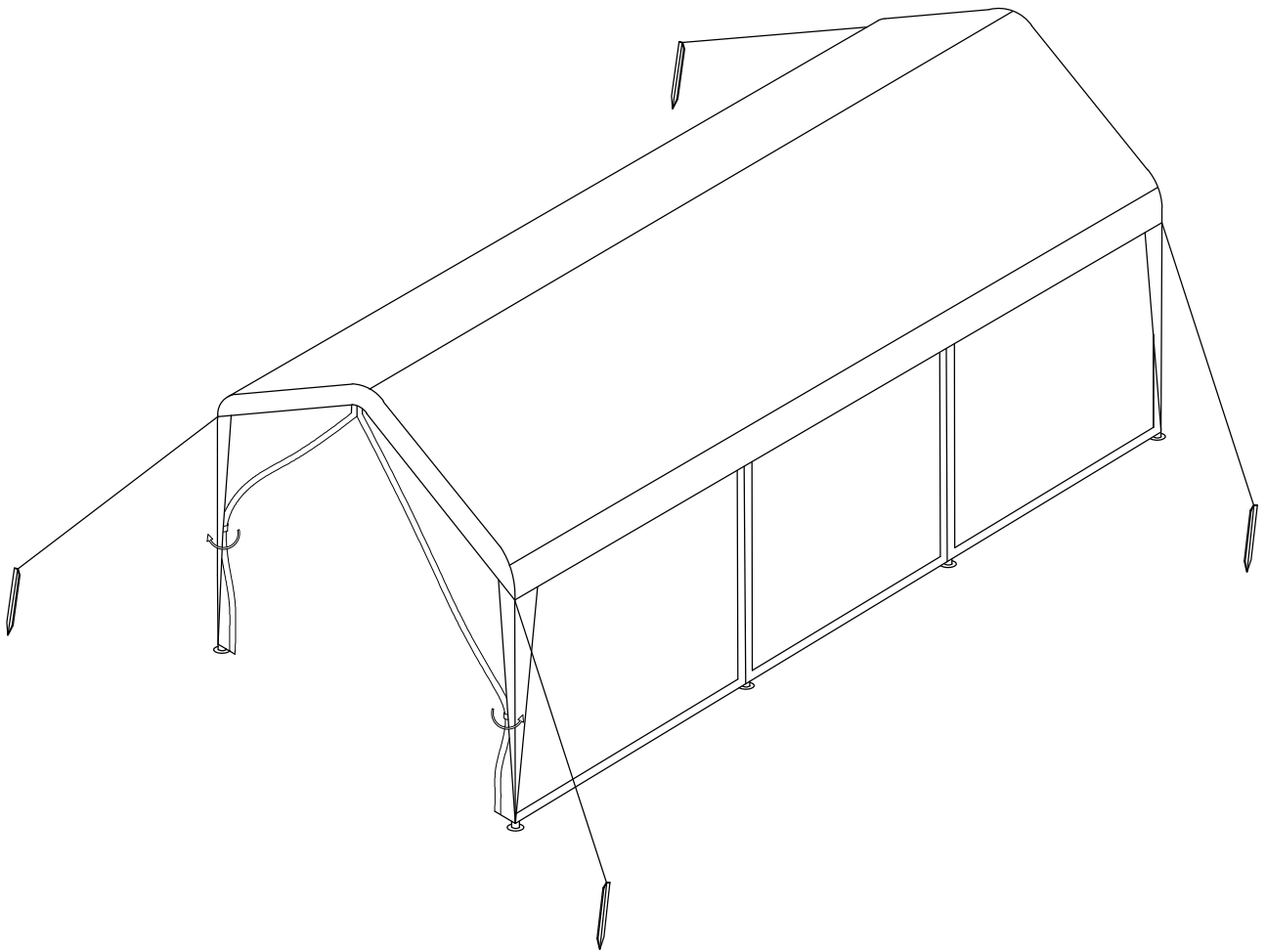


車庫テント 取扱説明書

【N508P326963 + N508P326964】



「安全上のご注意」

この「安全上のご注意」では、お客様や周囲の人々への危険や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にご使用いただくために守っていただきたい事項を示しています。

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みいただき、内容をご理解の上、正しく安全にご使用いただきますようお願い申し上げます。

⚠ 注意：

- この項目の内容は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
※「重傷」とは、失明・火傷（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期通院を要するものを指します。
- 設置時の固定を行わないこと**
弊社取扱製品は、すべて「支柱の埋込」または「ベースに鉄筋杭やアンカーを打ち込んで固定する」必要があります。固定を行わずに設置するだけでは、強風時などに倒壊や吹き飛ばされる原因となります。必ず固定して設置してください。また、設置場所がコンクリートやアスファルト、タイルなどの場合や、地面が硬く締まっている場合は、アンカーを打つ場所に予め下穴を開ける必要があります。これには振動ドリルなどの工具が必要です。工具をお持ちでない場合は、お近くの工務店やエクステリア業者に相談して設置を行ってください。
- 高所への設置の禁止（屋上・テラス・ベランダなど）**
これらの場所では十分な固定ができず、強風により製品が落下・吹き飛ばされる危険性があります。人命や周囲への損害を防ぐため、絶対に設置しないでください。
- 強風の吹く場所への設置の禁止**
強風（山風、川風、海風、高所など）にさらされる場所では、予期しない損傷や事故が発生する恐れがあります。設置場所が強風を受けやすい場所であれば、付属のアンカーでは強度が不足する場合もあるため、別途補強を行ってください。
- 積雪・落雪がある場所への設置の禁止**
豪雪地帯などの積雪が予想される場所では、雪の重さで製品が損傷（シートやネットの破損、倒壊など）する恐れがあります。また、高い場所から雪が落ちる場所では、雪の重さに耐えられず倒壊する危険性もあります。
- 傾斜地や不安定な地盤への設置の禁止**
製品は平坦な場所に設置してください。傾斜地や凹凸のある場所では安定せず、また、地盤が軟弱な場所では固定が難しく、設置自体が不可能な場合があります。
- 火気の近くでの使用の禁止**
焼却炉の近くや火気の影響を受ける場所には絶対に設置しないでください。
- 幹線道路や鉄道付近での設置の禁止**
強風時に製品が飛ばされ、自動車や列車に衝突すると、重大な損害を引き起こす可能性があります。
- 変電所・高圧電線付近での設置の禁止**
強風時に部材が吹き飛び、電気施設へ重大な損害を与える恐れがあります。
- その他危険な場所への設置の禁止**
上記以外でも、危険が想定される場所には絶対に設置しないでください。
- 悪天候時の設置・補修作業の禁止**
悪天候時には組立てや補修作業を行わないでください。危険を伴う場合があります。
- 素手での設置・補修作業の禁止**
作業時には必ず手袋を着用し、安全を確保してください。
- シートを張る作業について**
製品本体のベースを固定してからシート、ビニール、ネットなどを張ってください。
ベースを固定せずにシートを取り付けると、製品が移動しシートやひもが緩み、事故の原因となる恐れがあります。
- 本来の用途以外での使用禁止**
本製品は指定された用途でのみ使用してください。特に子供の遊び場として使用することは絶対に避けてください。
- 火気の使用禁止**
製品の近くでは絶対に火気（コンロ、石油ストーブ、溶接機など）を使用しないでください。
特にパイプ車庫の前後幕付きの場合、前幕を開けて換気を十分に行い、マフラーがシートに接触しないように注意してください。

⚠ 注意：

●危険物の貯蔵禁止

可燃物、毒物、ガソリン、ガスボンベ、シンナーなどの危険物を保管しないでください。
また、これらの危険物を積載した車両を保管することも避けてください。

●換気の注意

内部でエンジンをアイドリングさせないでください。一酸化炭素中毒を防ぐため、
内部で発電機やポンプを使用する場合は、換気を必ず行ってください。

⚠ 注意：

この項目は「人が軽傷を負う可能性がある内容や物的損害が発生する恐れがある内容」を示しています。

●パイプに物を掛けないこと

備品のパイプに物を掛けたり、ぶら下がったり、吊るすなどの行為は避けてください。過度の力や重量が加わると、
フレームに損傷を与える恐れがあります。

●開閉できる幕の操作に関する注意

車の出し入れ時以外は必ず幕を閉めてください。幕が開いていると風で車庫内部の車に傷が付く恐れがあります。

●強風の場合

強風時には、シートやビニール、ネットを取り外し、ロープで骨組みにしっかり固定してください。
これを怠ると破損や事故の原因となります。

●雪が降っている場合

雪が積もった場合は、積雪を早期に取り除いてください。雪の重さで倒壊する危険があります。
内部に入る前に必ず雪降ろしを行ってください。

●メンテナンス（保持管理）について

本製品を長期間使用するためには定期的なメンテナンスが必要です。メンテナンスを怠ると、
製品の不調や事故の原因となります。設置後は、お客様の責任で定期的に点検を行ってください。

●アンカーと固定ひもの点検

破れやほつれがないかを定期的に確認してください。破損が進行すると、
他の部品にも影響を与えることがあります。

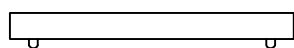
●降雨後の点検

雨が降った後はシートをピンと張り直し、水たまりができないようにしてください。
水がたまったら放置すると、フレームが倒壊する原因になります。

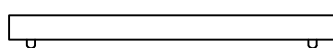
●交換用部材の発注

交換部品は製品の型番で注文してください。部品の型番は部品表や組立説明書に記載されていますので、
保管しておいてください。

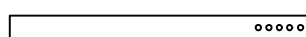
部品明細



A 8PCS



B 9PCS



C 8PCS



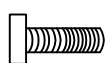
D 6PCS



E 6PCS



F 8PCS



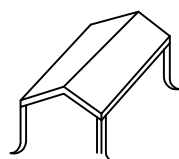
M6×45

G 8PCS



M6

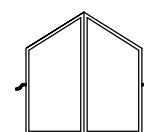
H 8PCS



I 1PC



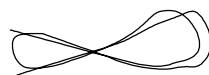
J 2PCS



K 2PCS



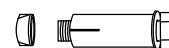
L 16PCS



M 4PCS



N 4PCS



P 8PCS

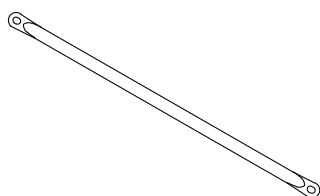


Q 1PCS



R 42PCS

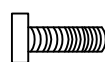
補強バーセット



1 8PCS

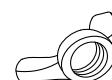


2 16PCS



M6×25

3 16PCS

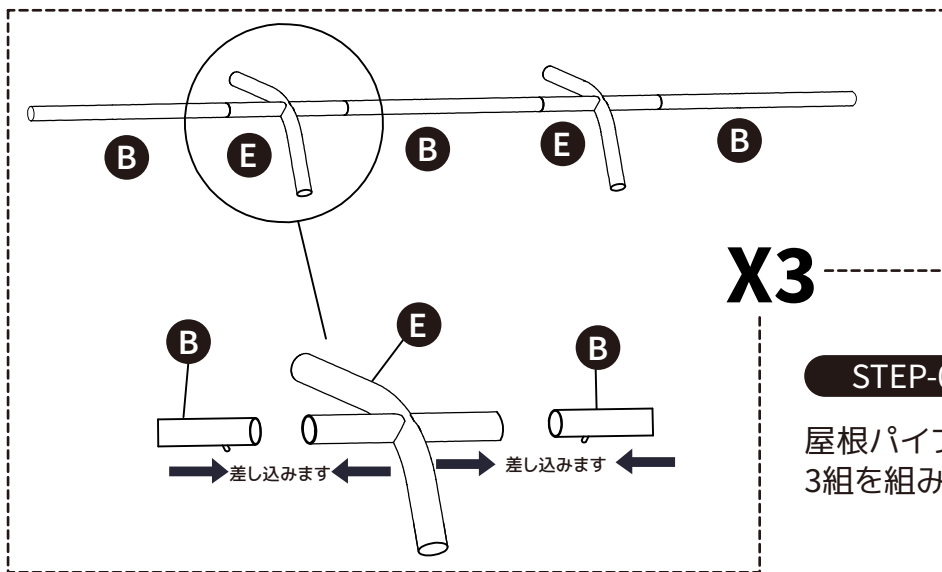
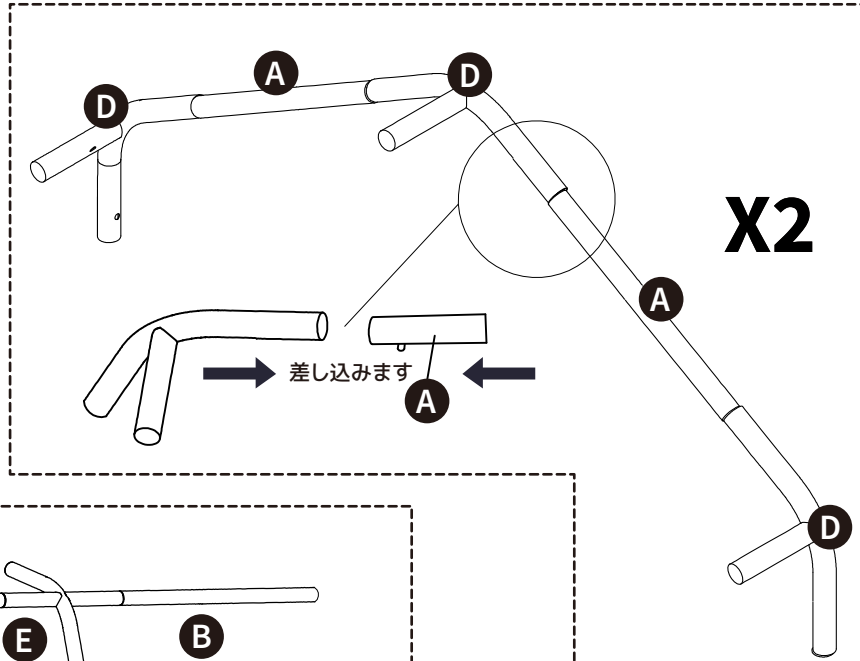


4 16PCS

組み立て方

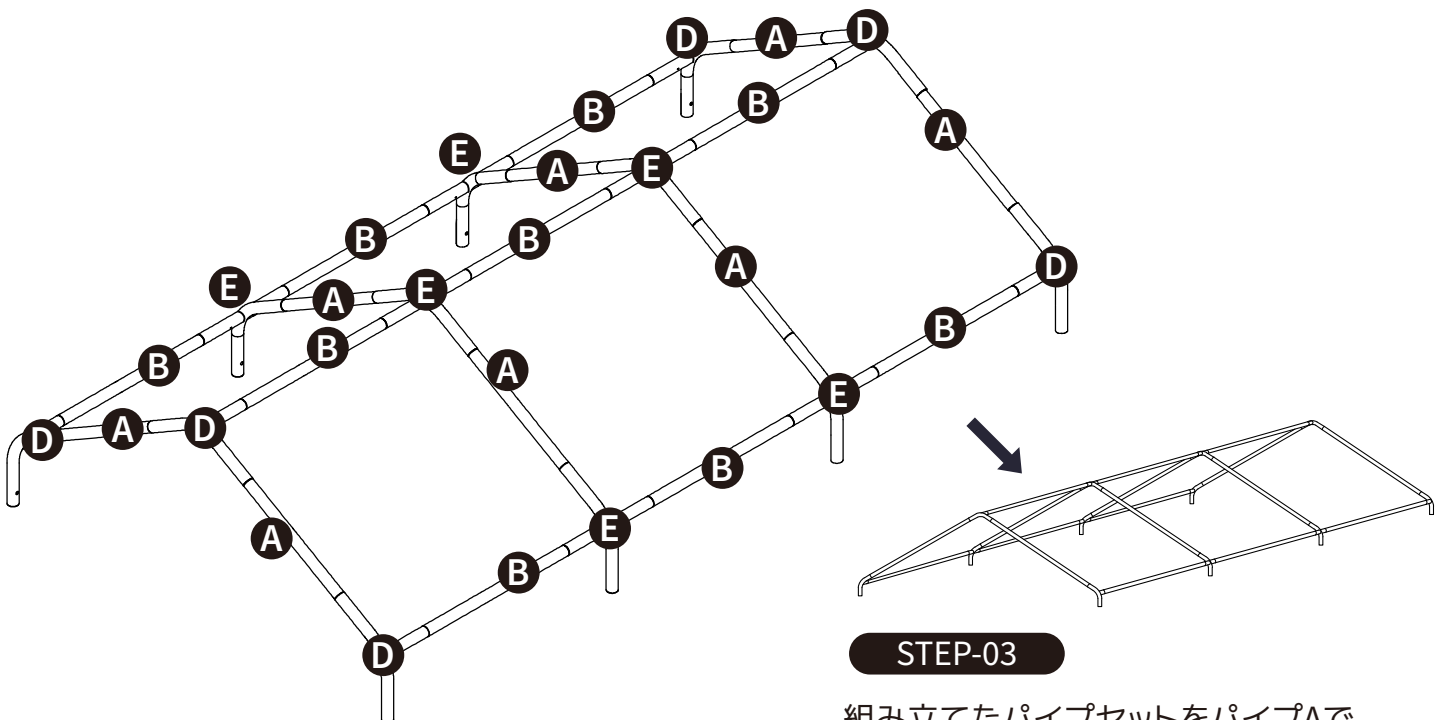
STEP-01

屋根パイプAと連結パーツDを図に従って、2組を組み立ててください。



STEP-02

屋根パイプBと連結パーツEを図に従って、3組を組み立ててください。



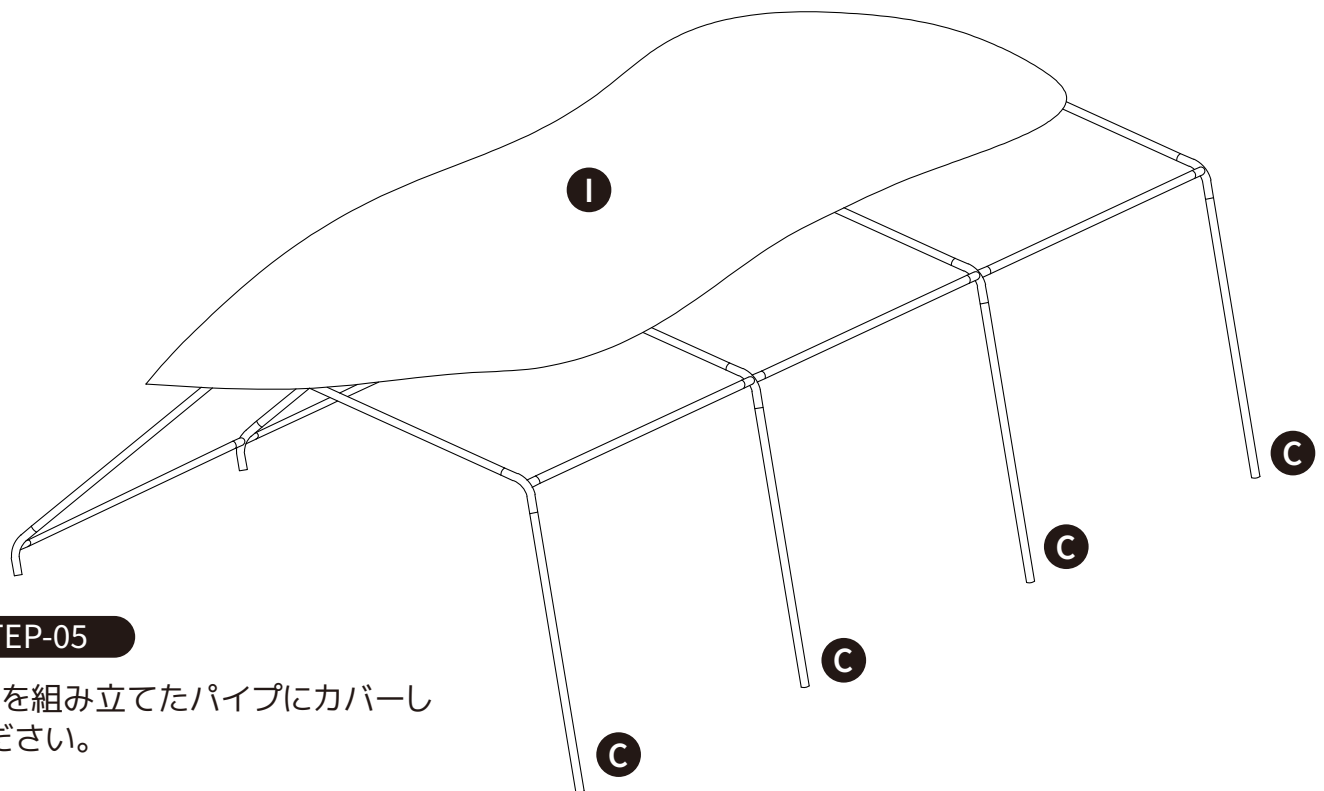
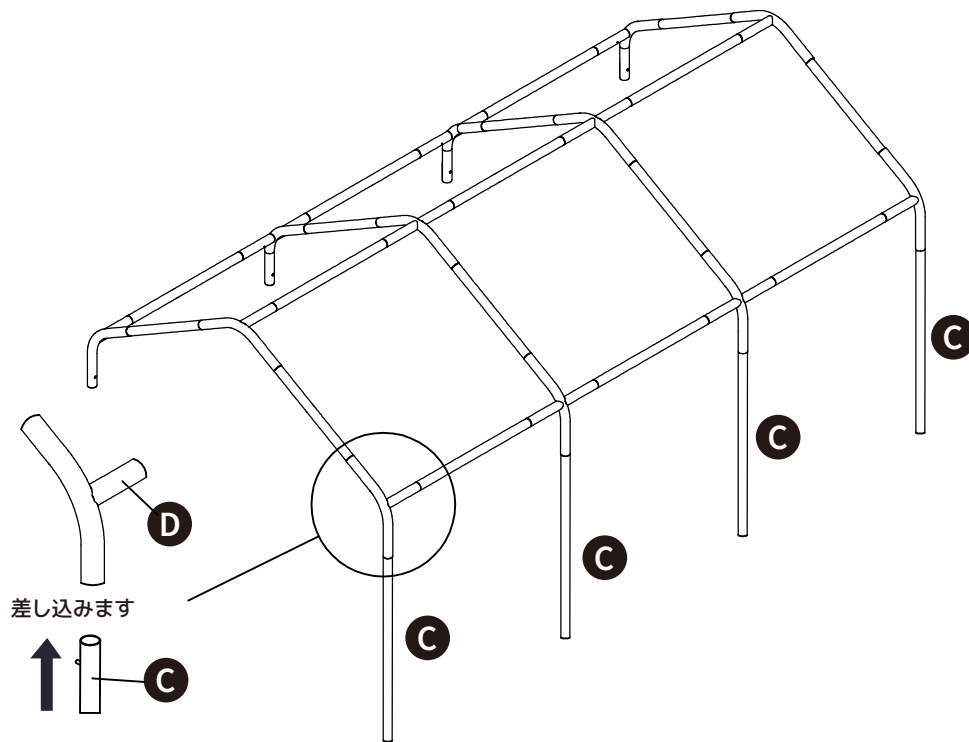
STEP-03

組み立てたパイプセットをパイプAで連結し、屋根が完成します。

組み立て方

STEP-04

片側の脚用パイプCと連結パーツDを図に従って組み立ててください。



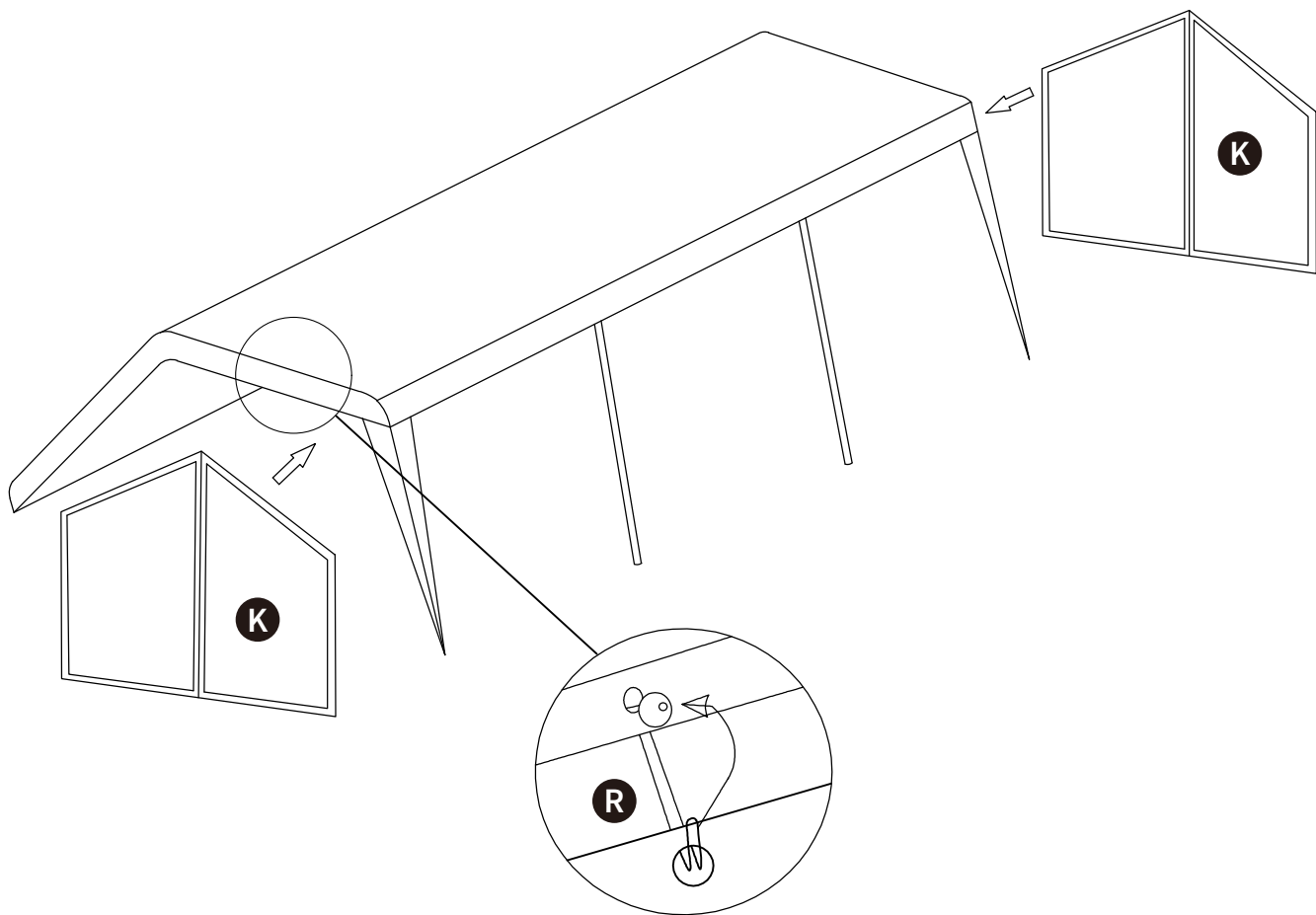
STEP-05

天幕Iを組み立てたパイプにカバーしてください。

組み立て方

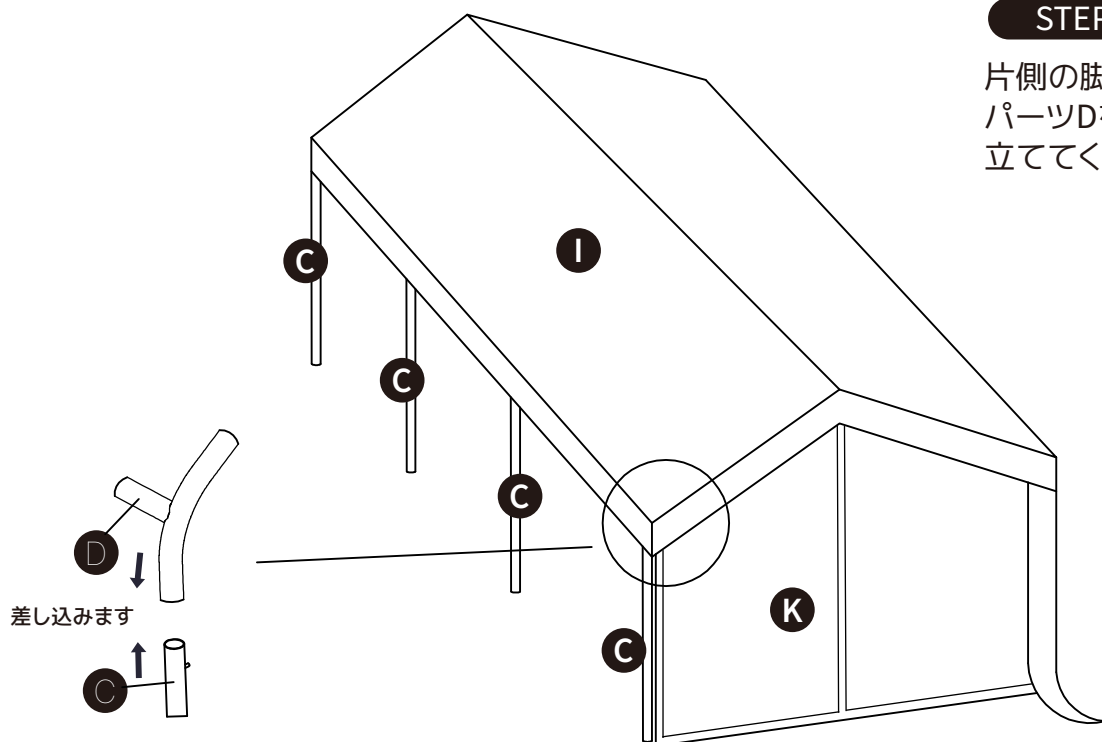
STEP-06

前後幕Kを図に従って組み立てたパイプに取り付け、ゴムバンドRで固定します。



STEP-07

片側の脚用パイプC、連結パーツDを図に従って組み立ててください。



組み立て方

STEP-08

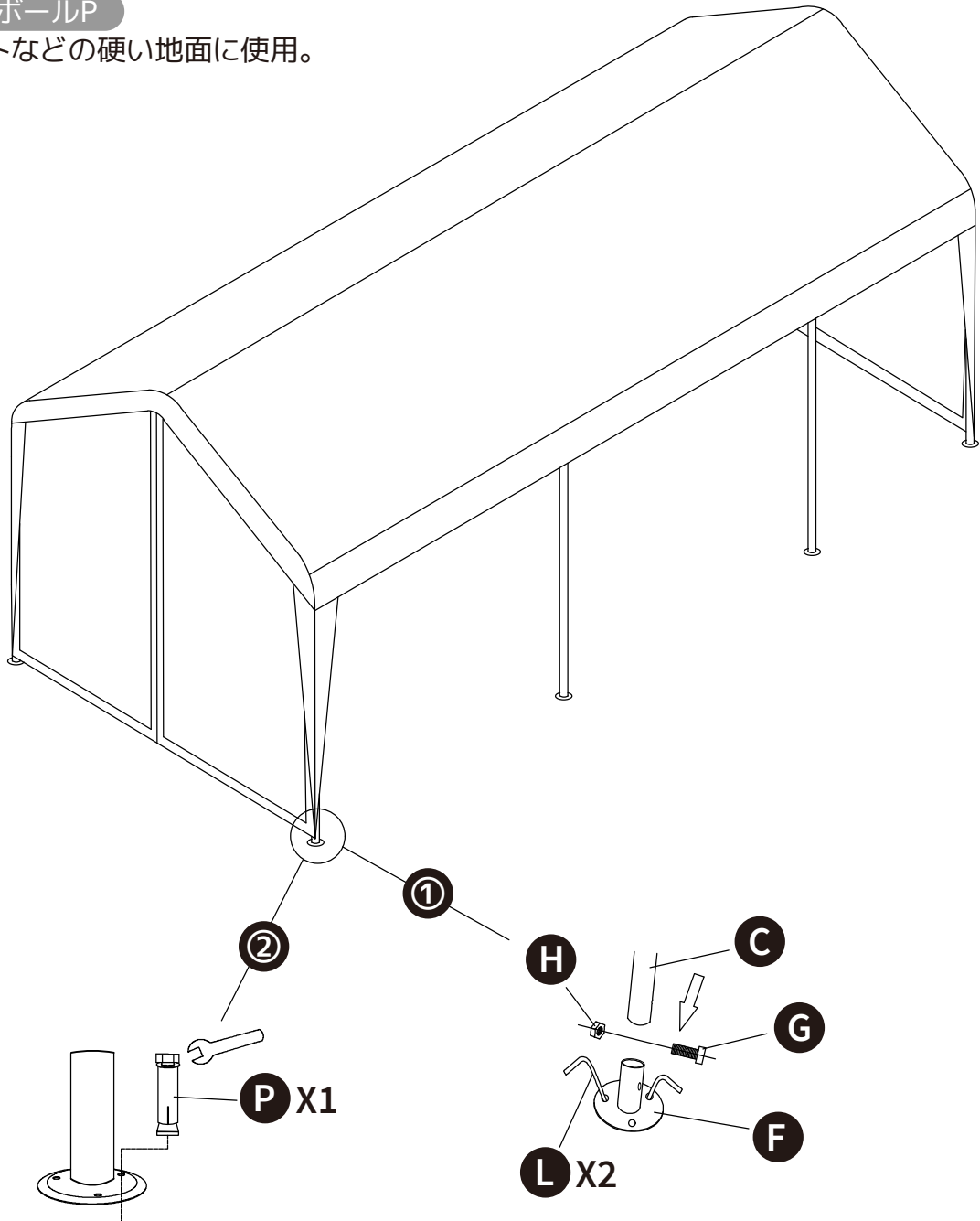
脚パーツFを脚パイプCに取り付け、ボルトGとナットHで固定します。
設置場所の地面に応じて、アンカーボールP (1本) またはピンペグL (2本) のいずれかを選び、
地面に打ち込んで固定してください。

①: ピンペグL

土などの柔らかい地面に使用。

②: アンカーボールP

コンクリートなどの硬い地面に使用。



組み立て方

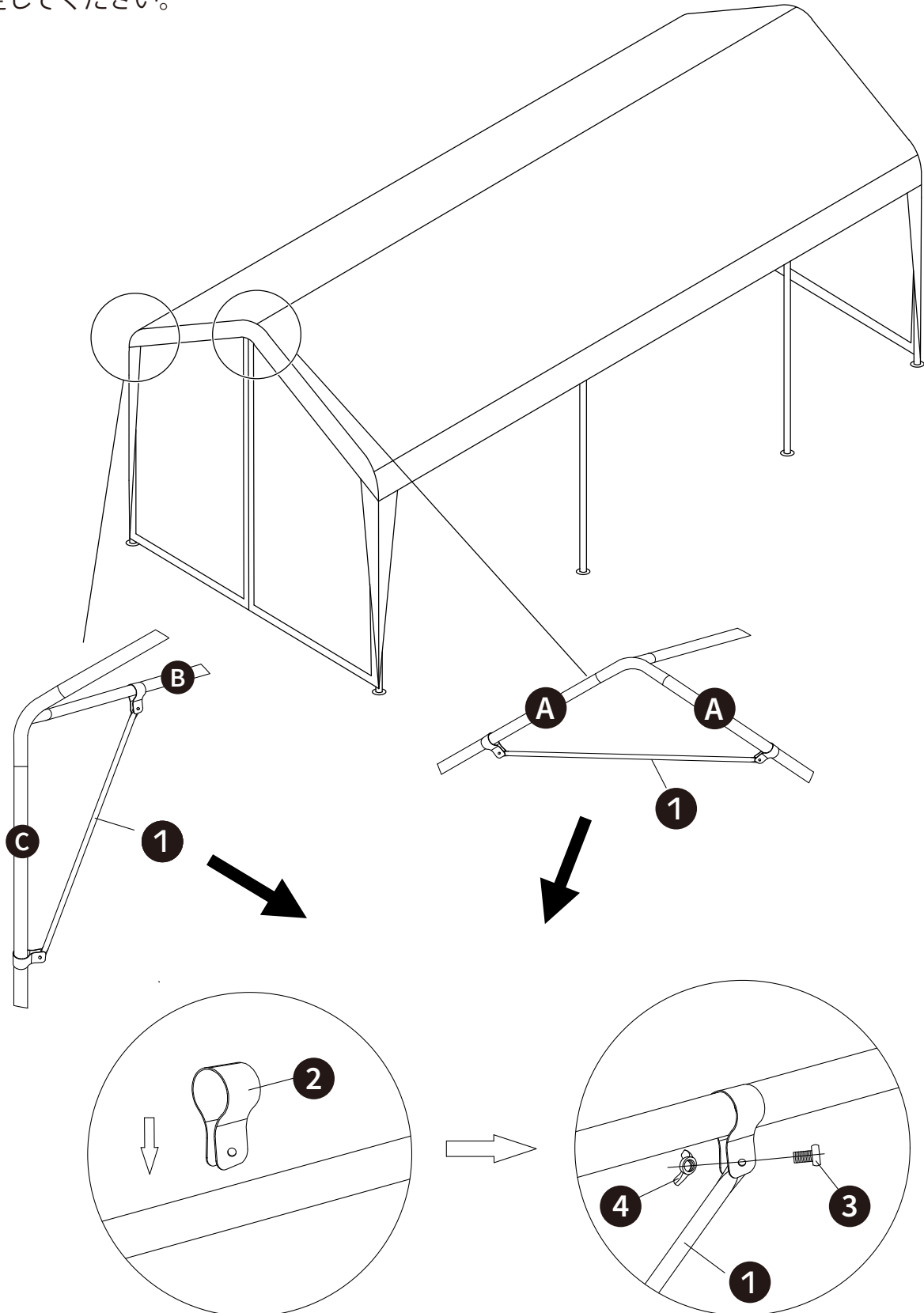
STEP-09

補強バーの取付け

安全のため、必ず車庫テントの四隅と屋根の頂部に補強バーを設置してください。

①図のように、固定用の吊りバンドを車庫テントの骨組みパイプに引っ掛けてください。

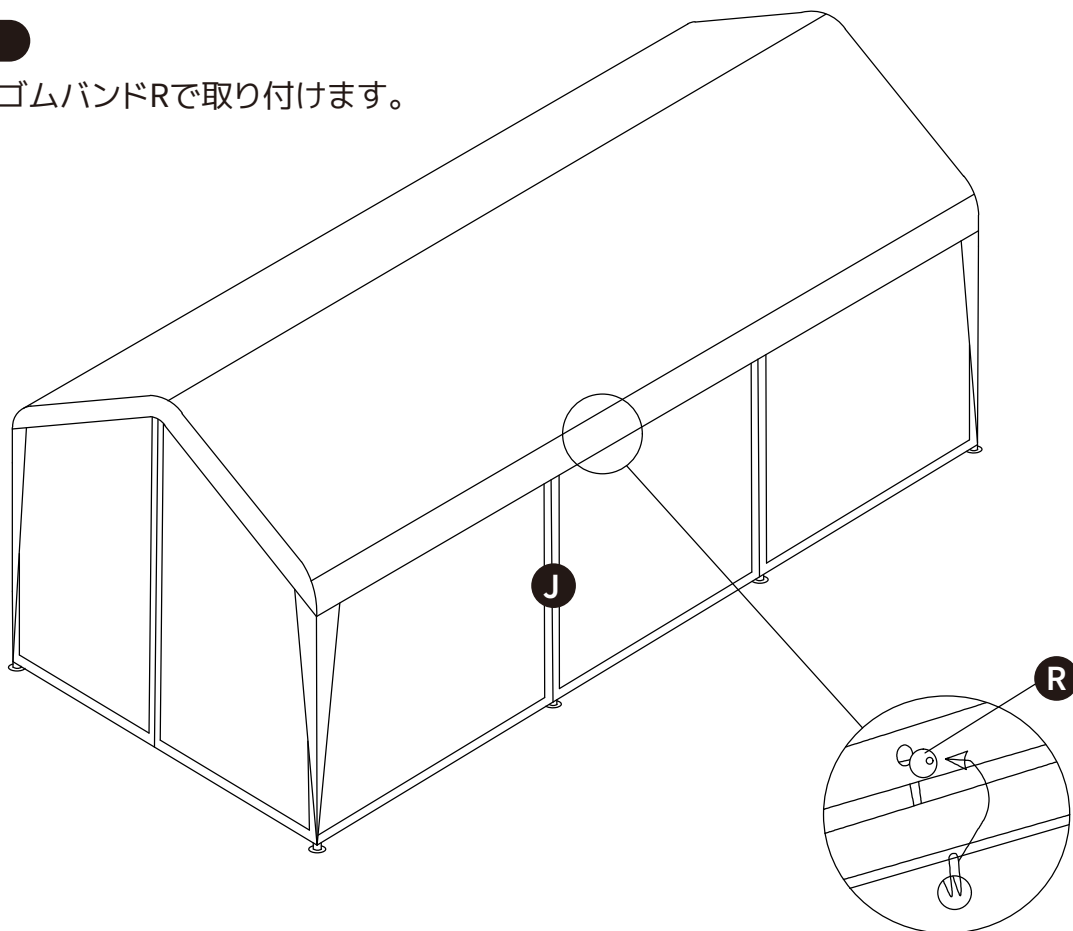
②補強バーの両端を、それぞれの吊りバンドに挟み込んで、ネジ2と蝶ナット4で締めて固定してください。



組み立て方

STEP-10

側面幕JをゴムバンドRで取り付けます。



STEP-11

最後に、連結ヒモMをカバー上部四隅のループに結び、V字ピンNに結んでから地面に埋め込みます。

